



目次

1. はじめに(団体概要)

- ・活動開始: 2007(H19)年 ・会員数: 21名 (平均73歳)
- ・活動紹介ビデオ: 2013(H25)/2放映の福岡県広報番組「フレッシュ福岡県」から抜粋 (http://youtube/J0-HCC13_68)

2. おもちゃ病院伊都国の活動紹介

- ・基本的活動と新分野
- ・活動の成果と評価
- ・誕生と成長の軌跡
- ・活動理念

3. 生涯学習への貢献

- ・生涯学習の理解
- ・実施例
- ・波及効果

4. むすび

ボランティア団体 おもちゃ病院伊都国



基本的活動からユニークな新分野が派生

1. 基本的活動:おもちゃ病院的開設 (毎年約30回開設、修理数約450個)

- (1) 壊れたおもちゃを子どもの目の前で無償修理
- (2) 思い出の品の修復 (壊れてしまったオルゴールなど)

2. 基本から派生したユニークな活動 (ふとしたきっかけを大事に育成)

- (1) 小中学校でのおもちゃ修理体験学習支援 (11年間に7校で17回)
- (2) リユース(地域内のおさがり循環)支援

「かえっこ(*1)」とのコラボレーション (9年間に8イベントで29回)

*1: 子ども同士のおもちゃ交換ゲーム

「おもちゃ箱(*2)」活動 (施設への寄付数 年間約100個)

*2: 不要なおもちゃを引取り、点検整備して育児施設や福祉施設などに寄贈、寄贈不適品はかえっこなどに使用

(3) 地域活動団体向けスキルアップ講座の開設

会員対象のホームページ作成講座を、地域活動団体に開放 (平成30年度に初めて実施)



スタッフ数や開設回数の推移と新分野進出

- 1. おもちゃ病院活動の始まり: 2017(H19)年前原市子どもフェスタ
- 2. スタッフ数や出張開設数・定期開設場所の推移など

	年目	年度	スタッフの人数	定期開設数・開設先・開設日			出張開設数	
				回数	波多江公民館	子育て支援センター		
誕生	0	H19	4名	0	0	0	2回	
	1	H20	8名	6回	奇数月第4(土)	0	4回	
成長	*2	2	H21	11名	12回	奇数月第4(土)	偶数月第4(土)	9回
	*3	3	H22	12名	18回	奇数月第2(土)	毎月第4(土)	6回
成熟	*4	4	H23	13名	18回	奇数月第2(土)	毎月第4(土)	12回
	*5	5~11	H24~30	21~27名	18回	奇数月第2(土)	毎月第4(土)	9~13回

- *2: かえっこ×おもちゃ病院開始
- *3: おもちゃ修理体験学習開始、
- *4: 活動拠点の工作室開設
- *5: ナース6名体制 リユース係新設、おもちゃ箱活動開始



仕事の内容と、横断的役割分担

役割	仕事の内容	役割分担
ドクター(男・女)	1. おもちゃの修理 (壊れたおもちゃの無償修理) (1) 予約受付と当日受付、(2)故障原因追及と修理計画、(3)修理部品・材料の準備と修理作業、(4)動作確認と修理完了品の引き渡し 2. おもちゃ修理体験学習 (小中学校の授業でおもちゃ修理体験を支援) (1)学習の意義や内容の事前説明、(2)持寄りおもちゃから教材選択、(3)学習当日は 考えさせる・助言する・相談に乗る・教える・手助けする・褒める、(4)教材外のおもちゃや修理未完おもちゃを修理して返却	役割分担で総活躍 代表 副代表 企画渉外 情報 器材管理
ナース(男・女)	3. リユース支援 (不要おもちゃのおさがり循環支援) (1) かえっこ×おもちゃ病院 子ども同士のおもちゃ交換ゲーム「かえっこ」とのコラボレーション (2) おもちゃ箱 不要おもちゃを引き取り、点検・整備して施設に寄贈	リユース 会計庶務
マネージャー(男・女)	1. 団体内の合意形成と情報共有化 2. 外部情報の収集と情報発信 3. PDCA(*1)サイクルの推進 *1: Plan(計画) Do(実行) Check(評価) Act(改善)	受付 顧問



おもちゃ病院伊都国の 成果と評価

石の上にも 3 年！ 継続は力なり！

1. 年間修理数；約 450 個 (修理不能は約 1 割)
2. 施設への年間おもちゃ寄付数：約 100 個
3. 表彰受賞歴：**社会的な評価の証**

代表例
の紹介

年目	年度	受賞内容	
3	H22	福岡県 市民教育賞 (地域社会教育賞)	
5	H24	福岡県 ふくおか共助社会づくり表彰 (地域貢献活動部門賞) 糸島市 元気高齢者表彰 (3名)	P3
6	H25	朝日新聞社 朝日のびのび教育賞 (おもちゃ修理体験学習他) 福岡県 「70歳現役社会づくり」施策の規範に採択	P3
7	H26	福岡県 ふくおか地域づくり活動賞 糸島市 社会福祉大会表彰 (優秀賞) 糸島市 元気高齢者表彰 (4名)	P3
9	H28	環境大臣表彰 (循環型社会形成推進功労者)	P3
10	H29	糸島市 地域活動振興奨励者表彰	



おもちゃ病院伊都国の 活動理念

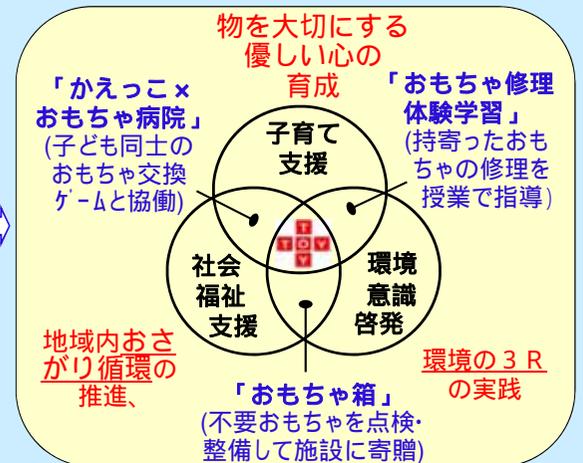
(理念があとからついてきた)

原点：壊れてしまった
大事なおもちゃを
子どもの目の前で修理



生き返ったおもちゃを
手にした時の
子ども達の笑顔が
生きがい

よかこと3本柱！



よかこと3本柱 + 高齢者の生きがいづくり

幅広く、生涯学習の機会を提供



おもちゃ病院伊都国の活動の波及効果

生涯学習への貢献

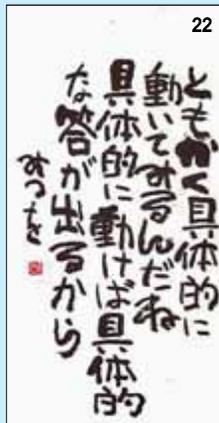
1. 生涯学習の理解 (生涯教育 = 成人教育と誤解していた)
人は生涯変化し発達し続ける存在と捉えると(*)、人は幼児から老人に至るまで、生涯学習を続けていることになる
2. 実施例 (次の学習機会を提供している)
(1) 幼児の情操教育、 (2) 低学年児童の道徳教育、
(3) 高学年児童の環境教育、 (4) 成人の教育 など、 P4
3. 波及効果
(1) 子どもを介して保護者の意識が啓発されるケースも多い
(2) 当団体にとっても、受講者と絆を結ぶ過程で、自らも高齢者の生きがいとなる場や活動が生み出されていることを実感し、新しい活動理念が芽生えた予感

*: 参考資料: 生涯教育e辞典 (<http://ejiten.javea.or.jp/index.html>)



おもちゃ病院活動の生涯学習への貢献

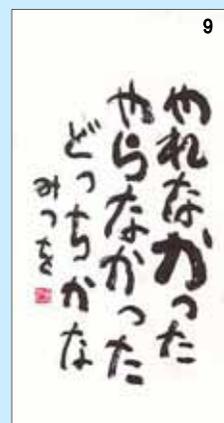
むすび



(こころの暦 相田みつを美術館)

おもちゃ修理から派生した
様々な活動には、様々な波及
効果があり、それが当団体の
社会的評価を高めてきた

生涯教育実践研究交流会での発表を求められて戸惑ったが、お陰様で新しい視点から自分たちの活動を顧みることができ、今後の活動計画の参考になった



(こころの暦 相田みつを美術館)

お問い合わせ先

おもちゃ病院伊都国

検索

または 080-8390-8154



おもちゃ病院i伊都国の 活動の評価

代表的受賞例の紹介 - 1

(受賞テーマ:壊れたおもちゃの無償修理と、不要おもちゃの再利用支援)

この表彰は、共助社会の実現に向けて公益的活動を促進するために、新たな公共の担い手としての社会的信頼性を高めることを目的に、**他の模範となるような社会貢献活動**を表彰する福岡県の制度です



平成
24年度
ふくおか
共助社会
づくり
表彰
(地域貢献
活動部門賞)



おもちゃ病院i伊都国の 活動の評価

代表的受賞例の紹介 - 2

福岡県内で様々な地域づくり活動に取り組んでいる団体の中から、(1)継続性・独創性・先駆性などの観点から他のモデルとなる活動、(2)団体や行政あるいは企業との協働により地域づくりの成果を上げた活動、(3)地域の課題に積極的に取り組み成果を上げた活動で、**特に活動状況が顕著である団体**が表彰されます



平成
26年度
ふくおか
地域づく
り活動賞
受賞



おもちゃ病院i伊都国の 活動の評価

代表的受賞例の紹介 - 3

子ども達のもを大切にす
心を育むと共に、ものづくりへ
の興味関心を高めた



多様な教育活動に
光を当てることを目
指して、1999年に
創設された朝日新聞
社の表彰制度

平成
25年度
朝日
のびのび
教育賞
受賞



おもちゃ病院i伊都国の 活動の評価

代表的受賞例の紹介 - 4

限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会(=循環型社会)を目指す「3R(*)活動」は全国規模で推進されています

*Reduce: ゴミの発生抑制、Reuse: 再利用、Recycle: 再資源化
おもちゃ病院伊都国は、壊れたおもちゃを無償で修理する「おもちゃ病院」の活動をはじめ、「おもちゃ修理体験学習支援」や「かえっこ×おもちゃ病院」や「おもちゃ箱」など、おもちゃ病院から派生した様々な取組を通じて、**子どもたちが楽しみながら3Rについて学べる活動を続けている**ことが評価されて、この度の受賞に至った次第です



第11回3R推進全国大会
2016(H28).10.20 徳島市 徳島文理大学



幼児の教育（情操の育成）



おもちゃが治って嬉しいな！
良かったねえ！

目の前で修理して、壊れたおもちゃが生き返るところを見せ、生き返ったおもちゃと再び遊ぶことを通じて

- ・おもちゃにまつわる大切な思い出が蘇る
- ・物を大切にする優しい心が育まれる

三つ子の魂
百まで

保護者の啓発効果もある

低学年児童の道徳教育(おもちゃ修理のデモと語らい)



おもちゃ修理の修理デモと語らいを通じて、おもちゃに込められた子ども達の思い出が蘇って、子どもが**周囲との関わりに支えられた自分の成長やこれからの自分に気付き・考える契機**になった

おもちゃ病院を始めた動機や喜びを問われて、**自らも高齢者の生きがいとなる場や活動が生み出されている**ことを教えられた

高学年児童の環境教育（おもちゃ修理体験学習）

めあて；
考えよう、
エコな生活



持ち寄った壊れたおもちゃを、**ドクターの指南で、自分で修理**新体験への興味や感動、科学技術への関心、問題解決意欲、達成感、など

成人の教育(地域活動団体対象のスキルアップ講座)



会員対象のパソコンスキルアップ企画を、**外部の地域活動団体にも開放**
H30年度に、**ホームページ作成講座**
基礎から応用まで**全12回**
定員15名を**24名**に増員
受講者の希望に応じて、**PowerPoint**
入門講座も実施
(後援:糸島市)

受講者持込のノートパソコンをWiFi経由でネットに接続し、実技を交えて講習 ▶